

現代の作業環境に適した安全なオンデバイスAIの実現

このDeloitteの事例では、ハイブリッドなAIワークフローを強化するDell AI PCにより、開発の迅速化、セキュリティの強化、コスト削減にどのような効果をもたらされるかをご紹介します。



ビジネス ニーズ

Deloitteは、業務のモダナイズとAIの活用により、タスクの自動化、意思決定の支援、生産性の向上を可能にしています。これをサポートするには、増大するITサービス管理ワークロードを処理し、規制の厳しい環境をサポートして、エアギャップの状態でもオンデバイスAIに対応できる、安全で信頼性の高いソリューションが必要です。Deloitteは、Dellパソコン上で直接実行される高度なAIモデルをテストし、オンデバイスAIの使用により、会議の概要、Q&A、文字起こし、ドキュメント検索をクラウドに依存せずに実行できることを実証しています。同時に、スピード、コスト効率、データセキュリティも向上させることができます。

ビジネスへの効果



AI導入を50%迅速化：概念実証のタイムラインを半分に短縮。



コスト削減と予測可能な支出の実現：クラウドのワークロードとコストを削減。



セキュリティとコンプライアンスの強化：機密データをオンデバイスに保持。



開発者の生産性を向上：ハイパフォーマンス ノートパソコンでモビリティを可能に。

ソリューションの概要

- インテル® Core™ Ultra プロセッサ搭載Dell Proノートパソコン
- DellのAI PC向けエコシステム イネーブラーによるオンデバイス フレームワーク



概念実証の導入が数日から数時間に短縮されます。

安全で拡張性に優れたAIトランスフォーメーションの課題

企業が人工知能の採用を競う中、コンサルティングとテクノロジーイノベーションのリーダーであるDeloitteは、独自の一連の課題を抱えています。同社のエンジニアリングチームは、Deloitteの広範な事業だけでなく、エアギャップのあるプロジェクトなど、高度にセキュリティが確保されたクライアント環境にもオンサイトで従事しています。同社の課題とは、インターネット接続が利用できず、クラウドベースのAIツールが非常に制限されている環境で、広範なAIワークロードと効率性を維持することです。

Deloitte Consulting LLPのAIおよびエンジニアリング担当マネージングディレクターであるMatt Kalman氏は、次のように複雑さを強調しています。「モバイル接続やエアギャップ設定のない、クライアントのニーズを具現化した大規模な構造物で、クラウドに依存せずにAIモデルにアクセスできることが非常に重要です」Deloitteは、このような制約下でチームの効果的な運用を支援するハードウェアとソリューションを必要としていました。

ハイブリッドAIでイノベーションを達成

これらの障壁を克服するために、Deloitteはデル・テクノロジーズと連携して、AI PCおよびインテル® Core™ Ultraプロセッサを搭載したAI対応Dell Proノートパソコン向けの、Dellエコシステムイネーブラーによるオンデバイスフレームワークを活用しました。これらのプロセッサはAIワークロード向けに最適化されているため、開発者はクラウドに依存することなく、大規模言語モデル、コンピュータービジョン、生成AIなどの高度なAIタスクをデバイス上で直接実行できます。こうしたコラボレーションを通じて、DeloitteはハイブリッドAIアーキテクチャを試験的に使用し、クラウド、データセンター、デバイス間でワークロードを動的に移行することができました。これにより、AIワークロードがローカライズされたデバイス上で安全に動作し、クライアント固有のポリシーやプロジェクトのニーズに合わせてワークフローが中断なく維持されます。

コラボレーションはまた、ハイブリッドワークロードを動的にオーケストレーションする革新的なAI機能である、Deloitte Sageの開発にもつながりました。Deloitte Sageには、ITヘルプデスクのAIアシスタントであるTechSageと、会議メモをキャプチャして要約するための生成AIツールであるMeetingBuddyの、2つの概念実証の機能があります。「TechSageとMeetingBuddyは、オンラインとオフラインの両方で稼働するため、Wi-Fiを使用できないフライト中でも生産性が向上します」とKalman氏は付け加えます。

安全でコストパフォーマンスに優れたソリューションでAIイノベーションを加速

Deloitteの開発チームは、Dellの統合ソリューションを通じて、スピード、コスト効率、セキュリティの向上をもたらしています。技術プロセスを合理化することで、AIを活用したアプリケーションの開発と導入を加速させ、概念実証のタイムラインを最大50%短縮できます。「環境のセットアップやモデルの統合などのタスクには、以前は数日を要していました。今では数時間で完了しています」とKalman氏は報告しています。

また、クラウドへの依存度を減らすことで、運用コストの削減とより予測可能な支出の確保につながると同時に、機密データがデバイス上に保持されるため、露出とコンプライアンスのリスクを最小限に抑制できます。

モバイル接続やエアギャップ設定のない大規模かつ堅固なクライアント構造では、クラウドに依存せずにAIモデルにアクセスできることが非常に重要です。

Matt Kalman氏

Deloitte Consulting LLP、AI & エンジニアリング担当マネージングディレクター

“ 環境のセットアップやモデルの統合などのタスクには、以前は数日を要していました。今では数時間で完了しています。



Matt Kalman氏
Deloitte Consulting LLP, AI &エンジニアリング担当
マネージング ディレクター



大規模なAIに向けた準備

DeloitteのAIトランスフォーメーションへの注力は、Kalman氏が「AIを拡張してスピード、コスト、セキュリティを実現する、この10年間のエンジニアリング ミッションの中核」と呼ぶ取り組みの一要素を成しています。Kalman氏は、ハイブリッドAIテクノロジーを今後大規模に拡張することを計画しており、その基盤となるインフラストラクチャはデル・テクノロジーとインテルにより提供されます。

「オンデバイスAIの最適化に容易に使用可能なAIフレームワークとツールに、インテル プロセッサを搭載したDellのインフラストラクチャおよびAI PCが組み合わさることで、イノベーションが継続し、ワークフォースとクライアントの応答性と能力が向上しています。こうしたテクノロジーにより、Deloitteは今日の課題に対処するだけでなく、AIトランスフォーメーションの未来に向けた準備も行っています」とKalman氏は断言します。



オンデバイスAIの最適化に容易に使用可能なAIフレームワークとツールに、インテル プロセッサを搭載したDellのインフラストラクチャおよびAI PCが組み合わさることで、イノベーションが継続し、ワークフォースとクライアントの応答性と能力が向上しています。こうしたテクノロジーにより、Deloitteは今日の課題に対処するだけでなく、AIトランスフォーメーションの未来に向けた準備も行っています。



Matt Kalman氏
Deloitte Consulting LLP, AI &エンジニアリング
担当マネージング ディレクター

[デル・テクノロジーのAI PCの詳細はこちら](#)

ソーシャル メディアでつながる。



DELL Technologies

intel.

本書で使用される「Deloitte」は、Deloitte LLPの子会社であるDeloitte Consulting LLPを指します。当社の法的構造の詳細については、www.deloitte.com/us/aboutを参照してください。一部のサービスは、公会計の規則および規制に従い、クライアントの証明に利用できない可能性があります。

本書は一般的な情報のみを含んでおり、デロイトはこの出版物を通じて会計、ビジネス、金融、投資、法律、税務、その他に関する専門的なアドバイスまたはサービスを提供するものではありません。本書は、そのような専門的なアドバイスやサービスに代わるものではなく、また、お客様のビジネスに影響を与える可能性のある決定や行動の基礎として使用されるべきではありません。ビジネスに影響を与える可能性のある意思決定を行ったり、行動を起こす前に、資格のあるプロフェッショナル アドバイザーに相談されることをお勧めします。Deloitteは、本資料を利用する者が被る損失について責任を負わないものとします。

Copyright © 2026 Deloitte Development LLC. All rights reserved. (不許複製・禁無断転載)

Copyright © 2026 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved. (不許複製・禁無断転載)。Dell Technologies、Dell、およびその他の商標はDell Inc.またはその子会社の商標です。またはその関連会社の商標または登録商標です。この導入事例は情報提供のみを目的としています。この導入事例に記載されている情報は、2026年2月の公開日時点のものです。この情報は予告なく変更される場合があります。Dellはこの導入事例に関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。

Ultrabook、Celeron、Celeron Inside、Core Inside、インテル、Intelロゴ、Intel Atom、Intel Atom Inside、インテルCore、Intel Inside、Intel Insideロゴ、Intel vPro、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、vPro Inside、Xeon、Xeon Phi、およびXeon Insideは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。